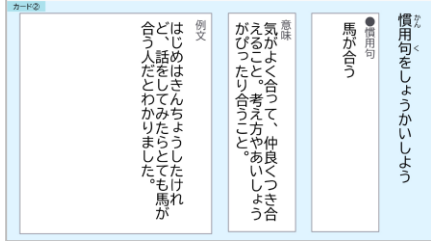


学年	教科等	単元等	活用アプリ
小4	国語	語彙「慣用句」	オクリンクプラス みんなのボード・リアクション機能
授業内容	慣用句の意味を調べて文を作る		カード①   カード②：入力例 
準備：	- 共有コードを使用してカード①とカード②を取得する。 - みんなのボードに、班ごとのボードと「しょうかい」ボードを用意する。 - 準備したカード①を各班のボードに、カード②を子供たちのマイボードに送信する。		
授業の流れ：	「体・心に関する慣用句」「動植物に関する慣用句」「かたかなを使った慣用句」を、国語辞典を使って各自調べる。調べた慣用句はみんなのボードの自分の班のボードにあるカード①に「体・心に関する言葉」「動植物に関する言葉」「かたかなを使った言葉」に分類しながら記入していく（共同編集で1枚のカードに記入していく）。もし調べる中でこれらに分類できない慣用句を見つけた場合は2枚目に記入しておく。 - 各班ごとにカード①を見ながら、好きな慣用句はどれか？ 成り立ちを調べてみたい慣用句はどれか？ など発表や話し合いをする。また、分類できなかった慣用句があれば、どういう分類ができるか考える。 - 各自、カード①に集まった中から紹介したい慣用句を選び、マイボードにあるカード②に調べたことをまとめ、また例文を記入する。 - カード②をみんなのボードの「しょうかい」ボードに送り、集まったカードを読み合う。慣用句の意味として正しく使われていて、かつ慣用句の意味が分かりやすい例文であると思ったカードにリアクションつける。 - 先生がリアクションの多いカードを取り上げ、全体で意見交流する。		
サポーターおすすめポイント	- 共同編集で、効率よく多くの慣用句を集めて分類できます。 - 紹介したい慣用句を瞬時に共有でき、短時間で多数の人の調べたことや例文を読むことができます。		
			共有コード 共有コードを入力、またはカメラを起動して二次元コードを読み込む  pb01M3P7B1VGJHYCQAFVZBPGD00T